

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休み)
午前 9:30～午後 3:30

No.217 2015年12月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
富山県身体障害者更生相談所内
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086
発行責任者 澤本 光廣
編 集 坂田 祐美
定価 50円(会費に含む)

国会請願署名・募金にご協力をお願いします

現在、会員の皆様にご協力いただいている署名・募金は、私たち透析患者をはじめとする腎臓病患者の生活を守る為に大変重要な活動です。毎年全国から集められる 100 万筆に近い署名が政府への強い訴えとなり、透析患者に至っては、ほとんどの方が無料で治療を受けることができます。

今からでも遅くはありません！十分間に合います！請願書をまだ提出されていない方は、一人でも多くの署名をお願いいたします。

なお、募金は国会請願行動や患者会活動の為に貴重な財源として大切に活用させていただきます。

今回の請願内容(5項目)



1. 腎臓病の早期発見と重症化予防に向けた総合的対策を進めてください。
2. 腎臓病患者が必要な介護支援を受けられる介護保険制度を検討してください。
3. 通院困難な透析患者の通院を保障する体制を公的に整備してください。
4. どこで大災害が発生しても透析治療を受けられるようにしてください。
5. 腎移植および再生医療の研究が進むように努めてください。



社会保障崩壊の危機

■ 自立支援医療「重度かつ継続(一定所得以上)」3年後に打ち切りの可能性

腎機能障害者は、透析や移植に関わる医療が自立支援医療の「重度かつ継続」の対象になり、医療費負担が所得区分に応じ軽減されます。この自立支援医療は利用者負担が応能負担から応益負担へ移行した障害者自立支援法施行時、激変を緩和する観点から「重度かつ継続」の「一定所得以上」についても負担上限額(2万円)が経過的に設けられ3年ごとに延長されてきましたが、厚労省社会保障審議会障害者部会で見直しの対象になっています。

これが見直されると、自治体の障害者医療費助成制度(県単独医療費助成制度)の対象基準が現在より厳しくなるなど、他制度に大きく影響することは明らかです。

全腎協では、厚労省に対し「経過措置は恒久化すべき」とする意見書を添え、腎機能障害者の実態を引き続き訴えています。

■ 財務省が社会保障制度改革工程表を提示

「工程表」は、今年6月に閣議決定された「骨太方針」に盛り込まれた医療・介護・年金など44項目について、改革の方向性や具体的な検討・実施時期を示したものです。

全腎協では、引き続き財務省の動向についても注視していく予定です。

財務省の社会保障制度改革工程表より(一部)

2016年末までに結論	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の高額医療費の負担引き上げ ・入院時の居住費(光熱費)の負担
2017年通常国会までに法案提出	<ul style="list-style-type: none"> ・湿布や目薬などの市販品類似薬は保険給付外 ・かかりつけ医以外を受診した場合の定額負担 ・65～74歳の介護保険利用者負担を2割へ引き上げ ・要介護1、2の通所介護を地域支援事業へ移行 ・高所得者の年金の一部支給停止
できる限り早期に取りまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者の窓口負担を2割へ引き上げ ・75歳以上の介護保険利用者負担を2割へ引き上げ

平成27年度第2回北越ブロック会議

11月21日(土)～22日(日)、ホテルニューオータニ長岡(新潟県)において開催され、当会の由田理事、村田理事、水本相談役を含む北越各県組織の役員16名が参加しました。

組織問題では、未入会者への説得が必要であること、透析患者通院対策では、益々高齢化が進む中で福祉デマンド交通(車いす対応)、透析施設併用型特養老人ホームの必要性が議論されました。

また、全腎協が取り組む災害対策や、崩壊が進む社会保障制度への対応策が報告・確認されたほか、青年活動、女性活動等の報告もありました。

北越ブロック会議のあり方に関する議論では、基本的に今まで通り、各県持ち回り年2回の開催、費用圧縮に努めることを確認し、次回会議を平成28年7月16日(土)・17日(日)石川県で開催することを申し合わせました。



その他の活動報告

■ 全腎協通院介護研修会(11/7～8)

アワーズイン阪急(東京)において開催され、池田会長が参加しました。

■ 高岡地区透析食調理実習(11/8)

高岡市ふれあい福祉センターにおいて開催され、23名が参加しました。

■ 健康と長寿の祭典(11/10・11)

富山地区の役員3名が富山県移植推進財団の展示ブースにて来場者に対応したほか、意思表示カード50枚を配布しました。

今後の予定

- 高岡地区役員交流研修会 12/6 磯はなび
- 透析・腎移植研究会 12/10 国際会議場
- クリスマスパティー 12/13 カナルパークホテル
- 全腎協理事会 1/16～17 東京
- 役員選考委員会 1/24 富山市総合社会福祉センター



腎友会の活動を紹介

～富山県民ボランティア・NPO大会参加～



ステージ発表

10月31日(土)、ボランティアやNPOの活動を紹介するイベントが総曲輪グランドプラザで開催され、当会青年部がブース出展とステージ発表に参加し、腎友会設立

の経緯や主な活動について紹介しました。

当日は、富山地区腎友会も同イベント会場はじめ周辺の通りにて移植推進キャンペーンを実施し、会員、家族など18名で意思表示カード1,000枚を配布しました。

糖尿病腎臓病講演会 in 黒部



11月15日(日)黒部市民会館101会議室において開催しました。

黒部市民病院院長の竹田慎一先生には「あなたの大切な腎臓をまもるために」、同院管理栄養士の飯野みゆき先生には「糖尿病重症化予防の食事及び透析食について」と題してご講演いただき、日常生活で

気をつけるポイントなど、医師、栄養士の立場から分かりやすく説明してくださいました。

当日の参加者は80名で、患者、家族だけでなく医療関係者の参加も多くありました。

事務局冬季休業のご案内

12/29(火)～1/4(月)



ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

おくやみ

- 松本 好子 殿 高岡市民病院 享年88歳
- 中村 美代子 殿 高岡市民病院 享年67歳
- 籠 弘之 殿 あさなぎ病院 享年64歳
- 森 ひろみ 殿 中村記念病院 享年70歳
- 桧物 美智子 殿 厚生連高岡病院 享年69歳
- 水岡 アツ子 殿 横田病院 享年84歳
- 酒井 茂 殿 黒部市民病院 享年84歳
- 田中 邦男 殿 不二越病院 享年77歳
- 山崎 あゆ子 殿 あさなぎ病院 享年78歳

謹んでご冥福をお祈り致します